

シエールガス革命

―復活するアメリカと日本

国際エコノミスト
今井 澁

- * 1ドル120円でもおかしくない
- * 年内は株価1万3000円まで
- * 中国の実態を示す鉄道貨物輸送量
- * 大いなる警戒が必要な中国の動向
- * 時代を変えるエネルギー革命
- * 石炭から石油へ、そしてガスへ
- * 世界最大のエネルギー国になる米国
- * 米国にとつていいことづくめの革命
- * 革命は日本にとつても好材料
- * 日本も資源大国になる可能性



浅野 開会いたします。（拍手）シエールガス革命という言葉が新聞、テレビ、雑誌で躍っていますけれども、今日の講師の今井澁さんはかねてからこのテーマを追いかけてこられました。

私は「革命」という言葉は世の中で安易に使われすぎているのではないかと思っていますが、シエールガスだけは確かに「革命」と呼んでいいかもしれないという気がしています。それぐらい大きな変化がアメリカ、日本のみならず、ロシア、中国、中東などあらゆるところに影響してくると思われるからです。

今井さんは最近『シエールガス革命で復活するアメリカと日本』と題する本をお出しになったので、タイピングもいいと思ってお願いしました。今井さんはこの本を20冊も提供してくだ

さつたので、質問された方とあとは抽選で差し上げます。

もう一つ宣伝しておく、『週刊東洋経済』2月16日号は出たばかりですからけれども、この特集がシエールガスです。たいへんよく売れていて在庫はもうないかもしれません、もしお求めになりたければおっしゃってください。とてもいい特集になっています。前後して『エコノミスト』も特集をやっていますけれども、こちらのほうがいいと思います。（笑）

今日は「今井節」をまた堪能させていただけることのでたいへん楽しみです。それでは今井さん、よろしく願いました。（拍手）

今井 皆さんこんにちは。メインテーマは「シエールガス革命」です。たいへんなエネルギー